長野高校（普通科）シラバス

学校番号	３２１

令和２年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	最新社会と情報　新訂版　（実教出版）						
副教材等	Windows10 対応　30 時間でマスター　Office2016　（実教出版） 最新社会と情報　学習ノート　（実教出版）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践・体験的な学習を通してコンピュータやネットワークについて学び、技術や知識をしっかり身につけるとともに、マナーを守れる立派な人になりましょう。
・コンピュータやネットワークを利用したコミュニケーションについて、グループワークや演習等を通して考え、友だちを含めた多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。

２ 学習の到達目標

・情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解する。
・情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して、情報を収集、処理、表現する。
・効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を身につける。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・情報や情報社会に関心を持ち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	・情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて思考を深め、適切に判断し表現している。	・情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱うことができる。	・情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習作品 レポート 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 レポート 等	学習状況の観察 実習作品 発表 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報社会とわたしたち	○情報社会 ○情報社会の個人 ○情報とメディア	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:授業に興味を持って参加しようとしているか。情報や知識についての意味を理解しようとしているか。 b:情報をディジタル化することの利点や問題点について考えることができる。 c:メディアリテラシーを身につけて情報を取り扱う技能があるか。 d:データ・情報・知識の違い、情報化の光と影、メディアリテラシーについて理解している。	授業観察 学習ノート ワークシート
1学期	情報機器とディジタル表現	○ディジタルと情報機器 ○ディジタル表現	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:情報のディジタル化に関心があるか。情報量について興味を持っているか。 b:２進数、１０進数、１６進数を用いて情報量を適切に表現できるか。 c:２進数、１０進数、１６進数の相互変換ができるか。情報のデータ量の基本的な計算ができるか。 d:アナログとディジタルについて理解しているか。２進数と情報量について理解しているか。情報のディジタル化の原理について理解しているか。	授業観察 学習ノート ワークシート
1学期	実習	○ワープロソフトを使用した文書作成		○	○		b:文字の配置などビジネス文書のレイアウトを把握し、受信者に伝わりやすいようにできているか。 c:構成どおりのビジネス文書の作成ができているか。	授業観察 実習作品
2学期	表現と伝達	○表現の工夫 ○プレゼンテーション	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:プレゼンテーションの企画から制作・発表・評価まで積極的に関わっているか。 b:プレゼン用スライドで表現を工夫しているか。 c:プランニングシートに沿ったプレゼンスライドを制作しているか。多様な表現メディアを利用しているか。 d:プレゼンテーション制作の流れや各段階のポイントを理解しているか。	授業観察 学習ノート 実習作品 発表

2学期	コミュニケーションとネットワーク	○コミュニケーション ○ネットワーク	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:ネットワークやデータベースについて、身の回りにある情報システムや提供されるサービス、プレゼンやWEB ページについて関心を持とうとしている。 b:情報を蓄積・管理することで、どのようなことが可能になるかを考えることができる。問題解決においての情報の有用性について考えることができる。 c:必要な情報を素早く検索できる。プレゼンやWEBページ作成ができる。 d:データベース、プレゼン、WEB ページの役割と概念を理解している。	授業観察 学習ノート ワークシート 実習作品
3学期	法とセキュリティ	○情報の管理・保護に関する法律 ○情報セキュリティ	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:知的財産権について積極的に調べようとしているか。著作権侵害しないように著作物を利用する態度を身につけているか。 b:知的財産権の権利の相違を判断できるか。著作権の例外規定を正確に判断できるか。 c:WEB ページを利用して、特許や実用新案や商標を検索できるか。 d:知的財産権の内容を理解しているか。情報セキュリティ技術の知識があるか。	授業観察 学習ノート ワークシート
3学期	情報社会と問題解決	○情報システムと人間 ○問題解決	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:情報社会において、情報システムに興味・関心を持っているか。 b:情報の受けてのことを考えた情報の表現ができるか。 c:問題解決のための手段を選択できるか。 d:問題解決の手順と解決するための工夫を理解しているか。	授業観察 学習ノート ワークシート
3学期	実習	○Excel による表計算実習	○	○	○	○	a:表計算ソフトのデータ入力・グラフ作成・データの抽出や関数の利用に意欲的に取り組んでいるか。 b:条件に合わせて適切に関数を選択して利用しているか。 c:表計算ソフトへのデータ入力と抽出ができ、関数を利用できるか。条件にあうデータ検索ができるか。 d: グラフの種類や機能についての知識を持ち、適切に利用できるか。目的に応じて数値の変化や割合などをグラフで表現する知識があるか。	授業観察 実習作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。